

令和4年8月3日
九州地方整備局
宮崎河川国道事務所

げんどう
国道220号源藤交差点改良事業が完了します

～源藤南交差点から源藤跨線橋間が完成～

渋滞に伴う事故発生件数が多く、交通事故の危険性が高い事故危険区間である『国道220号源藤交差点』においては、事故削減を図るため、市街地に向かう車線を3車線化する工事を進め、4月28日に源藤交差点～源藤南交差点間を先行して完成させていますが、未供用区間である源藤南交差点～源藤跨線橋間が8月6日に完成（供用）し、事業が完了します。

今回の工事で実施した3車線化、路面注意喚起等の対策によって期待される交通事故の削減効果については、今後検証を行い、他箇所での事故対策に活かす事で、県内の安全な道路交通環境の整備を推進していきます。

■完成（供用）日時

日時：令和4年8月6日（土）午前6時

【参考】これまでの発表資料は下記参照

本格工事着手)

http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/newsttopics_files/20211227/gendoukousaten.pdf

源藤～源藤南交差点完成)

http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/newsttopics_files/20220427/220427GENDOUKOUSATENKAIRYOU.pdf

記者発表クラブ

宮崎県政記者クラブ

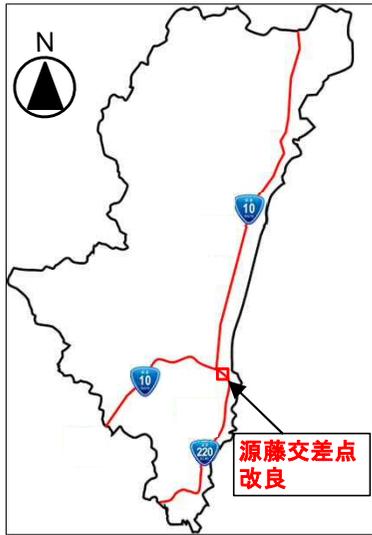
問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

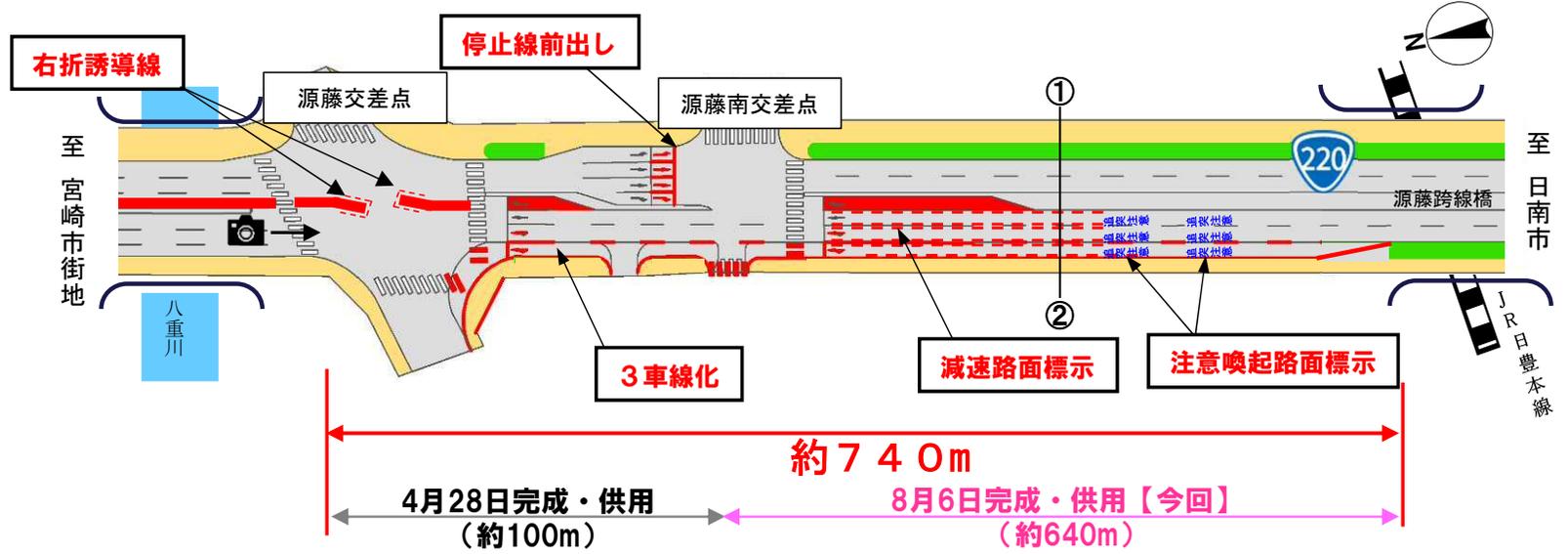
TEL：0985-24-8221（代表）

技術副所長 濱田 達哉 建設専門官 松井 達

【位置図】

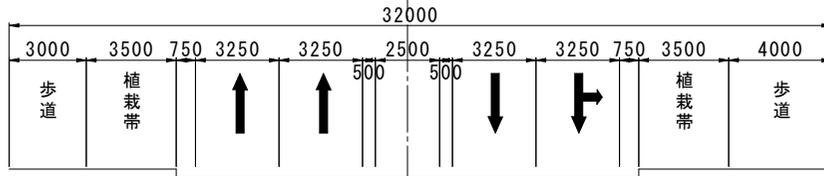


【整備内容】

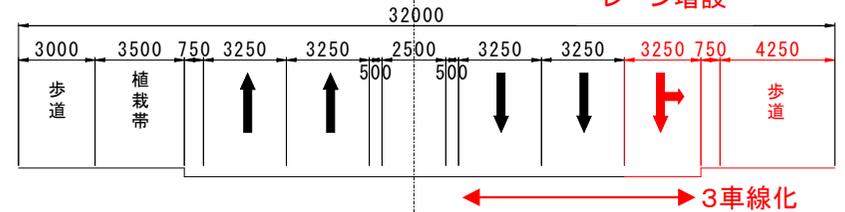


【整備前後の状況】

▼整備前(工事着手前) ①-②断面



▼整備後 ①-②断面



R3.1 撮影

整備により期待される効果

- ✓ 渋滞緩和に伴う事故削減
- ✓ 左折車の直進障害解消に伴う事故削減
- ✓ 速度抑制に伴う事故削減

※今後効果検証を実施する予定